



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月6日

上場会社名 アルコニックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3036 URL https://www.alconix.com
 代表者 （役職名）代表取締役社長執行役員CEO（氏名）手代木 洋
 問合せ先責任者 （役職名）取締役専務執行役員CSO（氏名）鈴木 匠 TEL 03-3596-7400
 コーポレート部門長
 半期報告書提出予定日 2025年11月11日 配当支払開始予定日 2025年11月25日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	102,046	6.7	4,412	27.8	3,960	△1.8	2,573	△3.3
2025年3月期中間期	95,651	14.2	3,451	14.8	4,030	32.9	2,661	38.9

（注）包括利益 2026年3月期中間期 1,180百万円（△78.0%） 2025年3月期中間期 5,368百万円（△0.2%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	85.87	85.83
2025年3月期中間期	88.21	—

（注）2025年3月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	198,105	70,345	35.2
2025年3月期	196,634	70,312	35.4

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 69,745百万円 2025年3月期 69,656百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	32.00	—	42.00	74.00
2026年3月期	—	42.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	42.00	84.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	215,000	9.1	8,800	27.2	8,200	8.9	5,400	12.4	179.79

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 2026年3月期における「1株当たり当期純利益」については、自己株式取得、新株予約権の行使による株式数の増加、及び譲渡制限付株式報酬としての新株発行による株式数の増加の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 株式会社ナノシーズ
除外 1社 (社名) -

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、[添付資料] 9ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年3月期中間期	31,099,800株	2025年3月期	31,070,000株
2026年3月期中間期	1,064,601株	2025年3月期	1,137,501株
2026年3月期中間期	29,969,313株	2025年3月期中間期	30,173,611株

(注) 当社は「株式給付信託 (BBT)」及び「従業員向け株式交付信託」を導入しており、株主資本において自己株式として計上されている「株式給付信託 (BBT)」及び「従業員向け株式交付信託」に残存する自社の株式は、1株当たり中間純利益及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済情勢では、米国の関税政策の変動や、中国当局によるレアメタル・レアアースの輸出規制などが当社グループの経営に影響を及ぼす要因となりました。

当社グループとして関与の深い業界・市場においては、AI関連需要に牽引された半導体世界販売は好調に推移しましたが、7月以降の日本市場の販売は低調でした。2025年4月から8月までの日本メーカーの国内外乗用車生産台数は、前年同期比微減、アルミ圧延品の国内出荷は4月から8月で前年同期比1.7%減、伸銅品の国内生産量は同期間で3.3%増となりました。非鉄金属相場は、USドル建て上半期平均価格において、アルミ・銅は前年同期を上回り、ニッケルは下回りました。

このような環境下で、当中間連結会計期間における当社グループの売上は、電池関連やレアメタル関連取引が寄与して電子機能材事業、アルミ銅事業、装置材料事業、金属加工事業の4セグメントすべてで前年同期比増となりました。同期間におけるセグメント利益は、半導体実装装置用金属加工品や電池用プレス部品取引などが寄与して電子機能材事業、装置材料事業、金属加工事業の3セグメントで前年同期比増となった一方、アルミ銅事業は地金・スクラップの収益率低下などが影響して前年同期比減となり、全体でも前年同期比減となりました。

当中間連結会計期間における主な経営成績は次のとおりであります。

	前中間連結 会計期間 (百万円)	当中間連結 会計期間 (百万円)	前年同期比 増減額 (百万円)	前年同期比 増減率 (%)
売上高	95,651	102,046	6,394	6.7
営業利益	3,451	4,412	960	27.8
経常利益	4,030	3,960	△70	△1.8
親会社株主に帰属する 中間純利益	2,661	2,573	△88	△3.3

当中間連結会計期間におけるセグメントの業績は次のとおりであります。また、各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

		前中間連結 会計期間 (百万円)	当中間連結 会計期間 (百万円)	前年同期比 増減額 (百万円)	前年同期比 増減率 (%)
商社流通 －電子機能材	売上高	16,197	21,214	5,016	31.0
	セグメント利益	1,455	1,487	31	2.2
商社流通 －アルミ銅	売上高	41,554	41,941	387	0.9
	セグメント利益 又は損失(△)	670	△274	△945	－
製造 －装置材料	売上高	22,939	23,024	85	0.4
	セグメント利益	488	510	21	4.5
製造 －金属加工	売上高	17,305	19,658	2,353	13.6
	セグメント利益	1,419	2,218	799	56.3

(注) セグメント利益は、各セグメントの経常利益又は損失(△)を示します。

・商社流通－電子機能材事業

本セグメントの売上高は、レアメタル取引や電池関連取引が寄与し、前年同期比増となりました。本セグメントのセグメント利益は、電池関連取引に加え半導体関連取引も寄与し、前年同期比増となりました。

・ 商社流通—アルミ銅事業

本セグメントの売上高は、アルミ地金取引、銅板条、アルミ圧延品取引が寄与し、前年同期比増となりました。本セグメントのセグメント利益は地金・スクラップ取引における収益率低下や、自動車関連製品やチタン製品の需要低迷の影響で、前年同期比減となりました。

・ 製造—装置材料事業

本セグメントの売上高は、検査装置取引、北米市場の電気設備部品取引が寄与し、前年同期比増となりました。本セグメントのセグメント利益は、売上に寄与した取引により前年同期比増となりました。

・ 製造—金属加工事業

本セグメントの売上高は、半導体実装装置用金属加工品、電池関連プレス部品、金属切削加工品取引が寄与し、前年同期比増となりました。本セグメントのセグメント利益は半導体実装装置用金属加工品と電池関連プレス部品が寄与して前年同期比増となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 財政状態

a. 流動資産

流動資産は144,776百万円であり、前連結会計年度末比402百万円の増加となりました。主な内訳は、現金及び預金の増加3,490百万円、受取手形及び売掛金並びに電子記録債権の減少2,025百万円、棚卸資産の減少524百万円であります。

b. 固定資産

固定資産は53,328百万円であり、前連結会計年度末比1,069百万円の増加となりました。主な内訳は、投資その他の資産の増加1,287百万円、無形固定資産の減少197百万円であります。

c. 流動負債

流動負債は107,218百万円であり、前連結会計年度末比4,022百万円の増加となりました。主な内訳は、短期借入金の増加5,805百万円、コマーシャル・ペーパーの減少1,996百万円、及び未払法人税等の減少384百万円であります。

d. 固定負債

固定負債は20,541百万円であり、前連結会計年度末比2,584百万円の減少となりました。主な内訳は、長期借入金の減少1,104百万円、長期未払金の減少1,488百万円であります。

e. 純資産

純資産は70,345百万円であり、前連結会計年度末比33百万円の増加となりました。主な内訳は、為替換算調整勘定の減少2,562百万円、利益剰余金の増加1,295百万円、及びその他有価証券評価差額金の増加1,207百万円であります。

② 経営成績

a. 売上高

各セグメントの増収により、売上高は102,046百万円(前年同期比6.7%増加)となりました。

b. 売上総利益

主に電子機能材及び金属加工セグメントの増益により、売上総利益は14,252百万円(前年同期比13.2%増加)となりました。

c. 販売費及び一般管理費

人件費の増加等により、販売費及び一般管理費は9,839百万円(前年同期比7.7%増加)となりました。

d. 営業利益

上記の結果、営業利益は4,412百万円(前年同期比27.8%増加)となりました。

e. 営業外収益、営業外費用

為替差損313百万円の影響により営業外収支(営業外収益-営業外費用)は452百万円の支出超となりました(前年同期は579百万円の収入超)。

f. 経常利益

上記の結果、経常利益は3,960百万円(前年同期比1.8%減少)となりました。

g. 特別利益、特別損失

投資有価証券売却益等の特別利益177百万円を計上する一方、事業構造改善費用等の特別損失66百万円を計上いたしました。

h. 親会社株主に帰属する中間純利益

税金等調整前中間純利益4,071百万円から、法人税等1,494百万円、非支配株主に帰属する中間純利益3百万円を差引き、親会社株主に帰属する中間純利益は2,573百万円(前年同期比3.3%減少)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2025年5月15日の「2025年3月期決算短信[日本基準](連結)」で公表いたしました通期連結業績予想を変更しておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,762	22,252
受取手形及び売掛金	57,415	55,170
電子記録債権	5,875	6,095
商品及び製品	46,293	44,895
仕掛品	5,609	6,834
原材料及び貯蔵品	4,594	4,242
その他	6,710	6,044
貸倒引当金	△886	△759
流動資産合計	144,374	144,776
固定資産		
有形固定資産	37,374	37,353
無形固定資産		
のれん	907	856
その他	2,088	1,942
無形固定資産合計	2,995	2,798
投資その他の資産		
投資有価証券	8,577	10,334
その他	5,259	4,595
貸倒引当金	△1,946	△1,752
投資その他の資産合計	11,889	13,176
固定資産合計	52,259	53,328
資産合計	196,634	198,105
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	46,993	47,305
電子記録債務	6,389	6,001
短期借入金	25,657	31,462
コマーシャル・ペーパー	6,992	4,996
1年内償還予定の社債	250	—
1年内返済予定の長期借入金	5,692	5,747
未払法人税等	2,428	2,043
賞与引当金	1,567	1,429
株式給付引当金	56	29
役員株式給付引当金	59	—
事業構造改善引当金	459	443
その他	6,650	7,759
流動負債合計	103,196	107,218
固定負債		
長期借入金	15,150	14,045
役員退職慰労引当金	350	324
役員株式給付引当金	103	51
事業構造改善引当金	258	281
退職給付に係る負債	901	898
長期末払金	2,201	713
その他	4,159	4,225
固定負債合計	23,125	20,541
負債合計	126,321	127,759

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,851	5,881
資本剰余金	5,386	5,416
利益剰余金	47,310	48,606
自己株式	△1,562	△1,460
株主資本合計	56,986	58,443
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,425	3,633
繰延ヘッジ損益	△44	△57
為替換算調整勘定	10,289	7,726
その他の包括利益累計額合計	12,670	11,302
新株予約権	44	41
非支配株主持分	610	558
純資産合計	70,312	70,345
負債純資産合計	196,634	198,105

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	95,651	102,046
売上原価	83,062	87,793
売上総利益	12,589	14,252
販売費及び一般管理費	9,138	9,839
営業利益	3,451	4,412
営業外収益		
受取利息	80	64
受取配当金	446	297
為替差益	381	—
その他	273	425
営業外収益合計	1,181	787
営業外費用		
支払利息	473	495
為替差損	—	313
その他	128	430
営業外費用合計	602	1,239
経常利益	4,030	3,960
特別利益		
投資有価証券売却益	393	147
その他	20	29
特別利益合計	413	177
特別損失		
貸倒引当金繰入額	68	—
事業構造改善費用	107	56
その他	21	10
特別損失合計	197	66
税金等調整前中間純利益	4,247	4,071
法人税等	1,559	1,494
中間純利益	2,687	2,576
非支配株主に帰属する中間純利益	25	3
親会社株主に帰属する中間純利益	2,661	2,573

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	2,687	2,576
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△831	1,207
繰延ヘッジ損益	△72	△13
為替換算調整勘定	3,585	△2,590
その他の包括利益合計	2,680	△1,396
中間包括利益	5,368	1,180
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	5,305	1,205
非支配株主に係る中間包括利益	62	△24

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	商社流通		製造		
	電子機能材	アルミ銅	装置材料	金属加工	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	14,875	40,932	22,677	17,166	95,651
外部顧客に対する売上高	14,875	40,932	22,677	17,166	95,651
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,321	622	261	138	2,344
計	16,197	41,554	22,939	17,305	97,996
セグメント利益	1,455	670	488	1,419	4,034

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当中間連結会計期間において、株式会社坂本電機製作所の株式を取得し、連結の範囲に含めたことにより、前連結会計年度の末日に比べ、「金属加工」のセグメント資産が、2,491百万円増加しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,034
セグメント間取引消去	△3
中間連結損益計算書の経常利益	4,030

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「金属加工」セグメントにおいて、固定資産の減損損失82百万円を計上しており、特別損失の事業構造改善費用に含めて表示しております。

(のれんの金額の重要な変動)

「金属加工」セグメントにおいて、株式の取得により株式会社坂本電機製作所を連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当中間連結会計期間においては217百万円であります。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	商社流通		製造		
	電子機能材	アルミ銅	装置材料	金属加工	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	18,333	41,443	22,709	19,559	102,046
外部顧客に対する売上高	18,333	41,443	22,709	19,559	102,046
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,880	498	315	98	3,793
計	21,214	41,941	23,024	19,658	105,839
セグメント利益又は損失(△)	1,487	△274	510	2,218	3,941

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,941
セグメント間取引消去	19
中間連結損益計算書の経常利益	3,960

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「金属加工」セグメントにおいて、固定資産の減損損失56百万円を計上しており、特別損失の事業構造改善費用に含めて表示しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。